

山梨県議会議員一般選挙公報

(笛吹市選挙区)

【この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま（書面で提出されたものは写真製版によって）印刷したものです。】

中村まさひと プロフィール

農業の重要性を感じています。

元駅伝ランナー



4児の父

46歳

- 1976年6月 八代町岡生まれ
- 八代小学校卒(柔道)
- 浅川中学校卒(柔道・陸上・ラグビー)
- 農林高校卒(陸上)
- 日本体育大学卒(駅伝)
- 元公益財団法人山梨県スポーツ協会職員

みんなで夢のある山梨の未来づくりを私がサポートします！
そしてたくさんの笑顔と活気に満ちたふるさと笛吹市をともに盛り上げるそれが「山梨わくわく大作戦！」のコンセプトです。



地域に活力を

～誰もが活躍できる地域づくり～

子育てを楽しむわくわくプラン

- 子育て支援、子ども福祉の充実
- 幼児教育の充実
- 地域人材を活用した教育プログラムの構築

女性をサポートするわくわく働き方プラン

- 女性の働きやすい環境整備の推進
- 病児保育受け入れ態勢の充実・強化
- 男性の育児参加の促進

みんなでスポーツわくわくプラン

- 誰もがスポーツに打ち込める環境づくり
- 障がいのある方もスポーツに親しむユニバーサルスポーツの推進
- 中学校部活動の地域移行の推進

地域の声を
タスキでつなぐ！
継承と未来



地域に豊かさを

～産業振興による豊かな地域づくり～

経済まるごと(農林工商観光)わくわくプラン

- 農林業の振興
- 地域経済(商工業)の振興
- 観光産業の振興

地域に発展と安全・安心を

～発展のための基盤整備と強靱な地域づくり～

どこでも安心で快適！わくわく基盤整備プラン

- 流域治水の推進
- 若彦路七曲がり区間の解消
- リニア開業、新山梨環状道路東部区間開通を見据えた基盤整備

地域に活気を

～人が行き交う賑やかな地域づくり～

活気に溢れるふるさとわくわくプラン

- インバウンド観光の振興
- スポーツによる地域活性化
- 二拠点居住の推進

活動報告などWebやSNSで公開中!



公式HP

Facebook

Twitter

Instagram



中村まさひと

再生から飛躍へ

おとしお保と久大



おとしお保と久大

昭和三十七年二月五日生まれ 自民党公認

プロフィール

1962年 石和町に生まれる
山梨県立甲府南高等学校 卒業
千葉大学法経学部法学科 卒業
日之出観光自動車株式会社 勤務
2004年～2019年

笛吹市議会議員
笛吹市議会議長(第6代)
(一社)山梨県旅行業協会会長

現在の役職

山梨県議会議員(笛吹市選挙区)
・土木森林環境常任委員会 委員長
・自民党山梨県支部連合会 副幹事長
山梨県就労支援事業者機構笛吹地区会長



積極果敢な
観光産業の推進



快適・安心して
暮らせる生活環境



未来へつなげる
農業振興



だれにでも優しい
医療・福祉の充実



活力ある
商工業の推進



夢ある未来への
豊かな教育

～豊かで活力ある山梨の創生を目指して！～

公式サイト <https://www.okubo-toshio.com>

このたびはとうまりさんが、「山梨のジェンダー平等の推進」を掲げて、再び県議選への立候補を決定したことを、全面的に支持します。現在山梨県民の50.9%は女性です。にもかかわらず、女性議員はたった1人の2.7%。議会は、質問する議員、答弁する行政ともに圧倒的な男性社会です。この景色が「異常」であることを、私たちは認識すべきでしょう。これでは「ジェンダー平等後進県」を脱することなどできません。

若い女性たちの県外流出が続き、地域崩壊が起り始めています。圧倒的に多くを女性が担ってきた子育てや介護、DVや女性と子どもの貧困、女性の性と健康をめぐる課題など、女性の代表をもっと議会に送らなくては、当事者の実情や声にきめ細かく対応した政策は立てられません。

伊藤さんは、強い意志を持って様々な地域活動を継続してきました。そして常に学ぶことを忘れない。それが活動の「芯」になっています。



いとう まりさんを推薦します。

- やまなし地域女性史「聞き書き」プロジェクト代表
- 山梨県立男女共同参画推進センター「集約」問題を考える連絡会 世話人
- 山梨県立大学名誉教授

課題に直面し、解決のためにアクションを起こし、さらに学びを重ねる取り組みの中で、たくさんの人と人をつなげてきました。

私が伊藤さんに出会ったのも、20年前の男女共同参画についての学習の場です。以来、その成果を県男女共同参画推進リーダーとして、また笛吹市男女共同参画推進委員として活かし、仲間とともに発信する活動をしてきました。積み重ねた活動経験の中で見えてきた多くの課題について、自ら議員になることにより、自ら解決にあたる道を、勇気をもって再び選びました。

ジェンダー平等は
全ての政策の土台です。

県議会議員になれば、これまでに培った多くの方々のネットワークを支えに、みなさまの声を聴きながら、その本領を発揮してくれるでしょう。ぜひともご支援くださいますよう、よろしくお願ひ致します。



へん、だよな？

男性ばかりの山梨県議会

ジェンダー平等 世界最低レベルの日本。
ジェンダー平等 日本最下位の山梨県議会。

◆子育てや介護の現場、生活全般を担う女性たちの悲鳴にも似た声が、県政に届かないのはなぜでしょうか。

県が、県立男女共同参画推進センター13館のうち2館を閉鎖するとういう突然の新聞報道に驚いた女性たちは、県議会へ2館の存続を求める請願書を提出し、その後、1万5千筆を超える賛同署名も集めました。それなのに、県は2館を閉鎖する決定をしてしまいました。

県立男女共同参画推進センターの前身は、女性たちの願いや運動、募金で建てられた「婦人会館」です。この問題は、知事および県が、女性たちの声を重視していないことがよくわかるひとつの事例といえるでしょう。

女性の声を直接県に届けるには、女性としての生きづらさを、身をもって訴えることができる、女性の県議会議員が必要で

SDGs 持続可能な未来のために
山梨県議会に女性の議員をふやそう



いとう まり

無所属

環境省登録 環境力ウンセラ！
やまなし地域女性史「聞き書き」プロジェクト事務局長
山梨県立男女共同参画推進センター「集約」問題を考える連絡会事務局
やまなしエコリーダー(山梨県登録)
KAERU POWER PLANT 主宰
かえっこカエルクラブ代表



山梨県行政書士政治連盟 推薦

しむら 志村なおき

ブレずに、真摯に、全力で。一貫して是々非々で臨む変わらぬ政治信条！今こそ県民目線の政治を。

1 次代を担う「こどもファースト」

子育て・教育環境の充実と改善、人口減少時代への対策
貧困・ヤングケアラー対策、子どもの健やかな成長を支援

2 産業振興と県内経済の再生

農業分野と観光関連産業、ワイン・宝飾・伝統工芸などの振興
文化・芸術・スポーツ等の活動支援、価値の創造と経済効果の創出

3 女性の活動と多様な生き方を応援

社会の様々な場面に女性が参画し、活躍できる県づくり
男女共同参画の推進と障害福祉・高齢者福祉の充実

4 健康と安心安全な生活基盤の充実

地域医療・地域福祉の充実と介護・福祉人材への支援
防災・減災・県土整備の推進と河川・森林・環境の保全

5 未来を見据えた行財政運営の提案

富士山登山鉄道構想の凍結と行財政運営のチェック
総合球技場の建設推進と交通ネットワークの整備促進

6 議会改革の実践

県民のための政策議論と説明責任の実行
二元代表制における議会機能の健全化と政策提言

志村なおきの
のこれまで **53歳**

まっすぐに信念を貫く

子どもに
ツケを
まわさない!

- 山梨県議会議員(2019年~2022年)
- 山梨県ライフル射撃協会会長(2022年~)
- 未来の山梨を拓く議員の会「来山会」会員
- 山梨県議会議員(3期・2008年~2019年)
- 笛吹市立富士見小学校PTA会長(2012年・2017年)
- 山梨手話通訳問題研究会会員(手話検定3級)
- 笛吹市農業委員(第22期・2014年~2017年)
- 笛吹ロータリークラブ会員
- 山梨学院大学大学院社会科学部研究科修了(公共政策修士)



志村 なおき

無所属

昭和44年11月3日生

雨宮たくま



略歴

- 笛吹市立一宮中学校
- 甲府市立甲府商業高等学校
- 山梨学院大学法学部政治行政学科
- 長崎幸太郎事務所元秘書



雨宮 たくま

平成8年4月8日生

SNSで活動発信中!
雨宮たくま 検索

#山梨新時代 全世代と共に笛吹から創る

山梨県を全世代と共に創造する5つの主な取り組み

県民活動
推進会議
の創設

放課後
アクティブ
スクールの
創造

山梨
生活情報
LINEの
立ち上げ

介護
待機者
ゼロ

県立施設・
笛吹市管理
施設の活用
方法の見直し



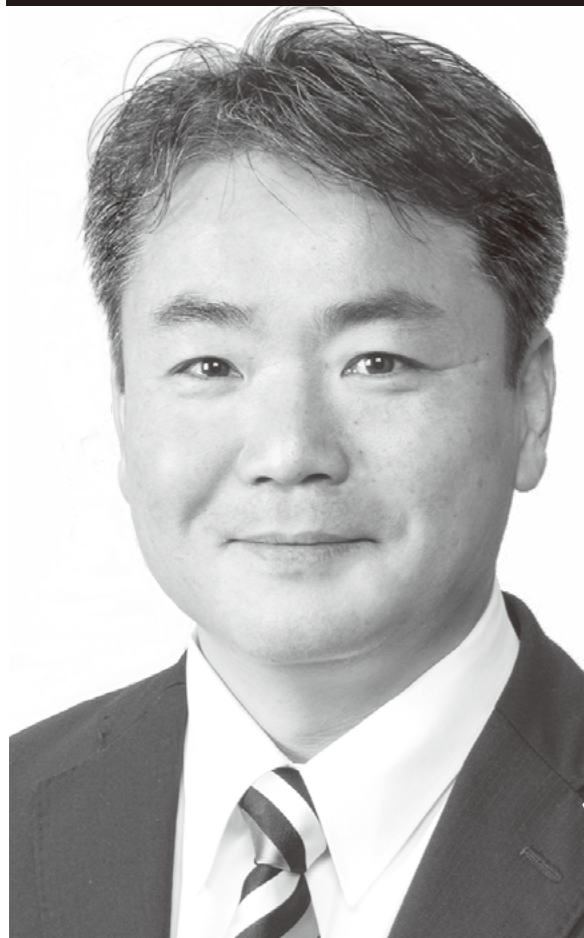
より良い笛吹づくりへ全・力・疾・走!

地域経済・産業のV字回復

笛吹市の基幹産業である農業、観光をはじめとした
地域経済のV字回復を強力支援します。

「笛吹地域強靱化」

防災・減災対策、交通網の整備を進め、災害に強い
地域づくりに取り組みます。



略歴

- 1992年 石和高校(現:笛吹高校)卒
- 1997年 明治大学 経営学部卒
- 1997年 株式会社UTY企画
- 2003年 有限会社 旅館 喜仙
- 2013年 衆議院議員 長崎幸太郎秘書
- 2019年 山梨県議会議員 初当選

杉原きよひと



自民党公認
杉原
きよひと
1973(昭和48)年
4月17日生まれ